

ひょうごネットトラブル防止ワークショップ スマホサミットinひょうご2023

報告書

令和6年3月



公益財団法人
兵庫県青少年本部
Hyogo Youth Services Administration

事業概要

安全・安心なインターネット利用を青少年が自ら学び、考えるためのワークショップを開催し、その活動成果をスマホサミットで発表することで、大人と子どもがともに考え、学び、取組の輪を広げる機会とする。

1 成果目標

- (1) 青少年が安全・安心にインターネットを利用するために、必要となる視点等を学ぶワークショップを開催し、様々なネットトラブルを自分ごととして捉えるとともに、参加者同士の議論の中で多様な意見に触れる機会を提供する。
- (2) 安全・安心なネット・スマホの使い方や効果的なルールづくりのポイント等ワークショップで議論したことを踏まえて、各校で実施した取組を共有するとともに、ネット・スマホに関する提言を題材にパネルディスカッションを開催することで、大人と子どもが一緒になって考える機会を提供する。

2 日程

- | | | |
|-----------------------|---------------|-------------|
| (1) 第1回ワークショップ | 令和5年10月1日(日) | 13:30~16:00 |
| (2) 第2回ワークショップ | 令和5年12月10日(日) | 9:30~12:00 |
| (3) スマホサミットinひょうご2023 | 令和5年12月10日(日) | 13:00~16:00 |

3 場所

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| (1) 第1回ワークショップ | 兵庫県学校厚生会館2階大会議室 |
| (2) 第2回ワークショップ | 兵庫県民会館11階パルテホール |
| (3) スマホサミットinひょうご2023 | 兵庫県民会館11階パルテホール |

4 対象

県内に在住、在学の小学生、中学生、高校生 30名程度

5 主催者等

主 催 (公財)兵庫県青少年本部、兵庫県
共 催 「青少年のネットトラブル防止大作戦」推進会議

6 参加校

神戸市立布引中学校、神戸市立太田中学校、三田市立狭間中学校、
兵庫県立姫路東高等学校、関西学院高等部

7 参加者

- | | | |
|-----------------------|----|-------------|
| (1) 第1回ワークショップ | 5校 | 23名 (中1~高2) |
| (2) 第2回ワークショップ | 5校 | 28名 (中1~高2) |
| (3) スマホサミットinひょうご2023 | 5校 | 28名 (中1~高2) |

事業内容

POINT 1

■青少年の主体的な取組

ワークショップやスマホサミットを通じて、ネット利用を自ら学び、考えることで、主体的に取り組むことの楽しさや重要性を認識できる機会となった。

POINT 2

■地域等の垣根を越えた議論

県内様々な地域から、学校や学年の垣根を越えて集まった生徒同士で、多様な考えを共有するとともに、その場限りとするのではなく、議論の結果を各学校へ持ち帰り、今後の学校活動に役立てる機会とした

POINT 3

■大人と子どもがともに考える

スマホサミットでは、パネルディスカッションを行い、子どもたちの大人に対する正直な意見を引き出すことができた。「大人対子ども」の構図ではなく、「大人と子ども」が一緒に考える重要性を共有した。

1 第1回ワークショップ

(1) ひょうごケータイ・スマホアンケート結果

本年7月に実施した、県内の子どもたちのスマホ等の利用状況、日常生活への影響やインターネットの夢中具合を調査する「ひょうごケータイ・スマホアンケート」結果（速報値）を題材に、各班で討論した。携帯所有率が小学校4年生で過半数となることや依存傾向にある割合が昨年度より増加していることが示されると、驚きの声が上がった。一方で、アンケート結果に納得する生徒も見られるなど、数字が実情を表していることを裏付ける場面もあった。

(2) インターネットの良いところ・悪いところをテーマに討論

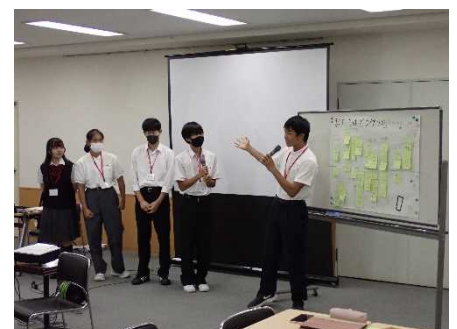
今やスマホ等を持っていることが当たり前となっている。とても便利な物である一方で、上手な使い方をしないとトラブルや犯罪に巻き込まれるきっかけとなることもある。そこで、インターネットの良いところ、悪いところを付箋に書き出し、模造紙にまとめることで、インターネットへの評価を可視化した。また、まとめた内容を全体に発表することで、会場内に共有する機会とした。

良いところ

- ・グローバルなつながりができる。
- ・最新の情報が手に入る。
- ・作業が効率化する。
- ・教材を視覚的に理解できる。
- ・リラックスするために活用できる。
- ・趣味が合う人と交流できる。
- ・気持ちのはけ口になっている。
- ・一度に多くの人に伝えることができる。

悪いところ

- ・顔が見えないので、感情や意図が分からず、行き違いになる。
- ・犯罪に巻き込まれる可能性がある。
- ・情報を持つ人と持たない人との差がある。
- ・周りとは簡単に比較できるため、自己肯定感が下がる。
- ・うその情報が多く、どれが正しい情報か分からない。



2 第2回ワークショップ

第1回ワークショップ後に、各校で考えたネットやスマホに関する提言を全員で共有するとともに、スマホサミットでの役割分担や打ち合わせを実施した。

提言（保護者へ）

- 布引中① 「何時まで」ではなく、「何時間まで」にして
- 布引中② 制限をかけたら逆効果
- 太田中① スマホの制限を一緒に考えてほしい
- 太田中② 重要な連絡は、メールより電話してほしい
- 狭間中① 危険や家庭のルールを一緒に考え自分たちを守って
- 狭間中② 子どもを信用して、毎日しつこく言わないで
- 姫路東① 子のネット利用を見守り、危険な使い方を注意して
- 姫路東② ネットやスマホが悪いものだと思いつけないで
- 関学高① 親自身が実際に体験してから、制限をかけて
- 関学高② 私達との年齢差を認め、時代に合ったルールを

提言（教員へ）

- 布引中① GIGA端末の使用ルールを見直して
- 布引中② ルールの明確にして・取り締まりを強化して
- 太田中① タブレットを持っているからこそ有効活用して
- 太田中② 先生と生徒の間で使い方をあっているか確認して
- 狭間中① ノートのiPad化！ネットの長所短所を一緒に考えて
- 狭間中② ネットを活用した授業、詐欺防止の授業を増やして
- 姫路東① 生徒に詳しく情報リテラシーについて教えて
- 姫路東② すべてをネットやスマホのせいにはしないで
- 関学高① 配布・提出・テスト返却を1つのアプリに統一して
- 関学高② 生徒同士が対話できる機能を追加して

提言（行政へ）

- 布引中① GIGA端末を利用して他学校との交流したい
- 布引中② ネットでいじめ等の防止のよびかけ
- 太田中① 目標、目的を明確にして
- 太田中② セキュリティー強化をして
- 狭間中① 学校任せにしないで、講習等もして
- 狭間中② アクセスブロック減と、ネット環境を快適にして
- 姫路東① 小学生の段階からネット利用について学ばせて
- 姫路東② Wi-Fiの環境を整備・改善して
- 関学高① 教科書のデジタル化をして
- 関学高② 学校のICT設備を各校平等にして

提言（企業へ）

- 布引中① アプリの広告をなくして
- 太田中① 悪影響のあるサイトをなるべく出さないでほしい
- 太田中② 自由な発言、人を傷つける発言は厳しく注意
- 狭間中① 未然防止や注意喚起の表示を増やして
- 狭間中② ネットSNSの悪影響等の実体験をもとにした対策を
- 姫路東① 「学校モード」を作り、制限できる設定を作って
- 姫路東② ネット上の過激な広告の制限して
- 関学高① 見たくないものを細分化し、自衛できるようにして
- 関学高② 利用規約を簡単にしてほしい

提言（自分たちへ）

- 布引中① 使用目的を明確化しよう（ゲーム×・連絡○）
- 布引中② 悪口書き込みなし・写真の投稿は相手に確認を
- 太田中① スマホに逃げず、現実に向き合って
- 太田中② 家族や友達的时间を大切に
- 狭間中① ルールを守って、ネットとの正しい付き合い方を
- 姫路東① 自分でルールを決めて、確実にそれに従おう
- 姫路東② メリハリをつけて、ネットと適度な距離を取ろう
- 関学高① 正しい情報か、見極める力をつけるべき
- 関学高② 自分のネットリテラシーを過信しすぎない

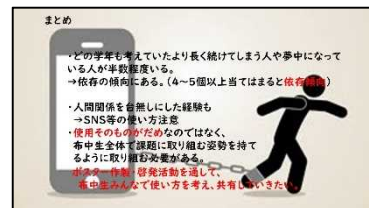
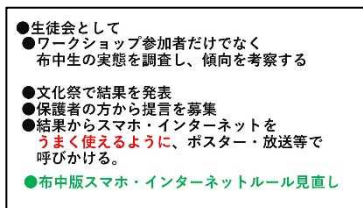
3 スマホサミットinひょうご2023

(1) ワークショップ参加校からの取組紹介

神戸市立布引中学校

生徒会として

- ・布中生の実態の調査、傾向を考察
- ・文化祭で結果を発表
- ・保護者から提言を募集
- ・スマホ、インターネットの上手な使い方をポスター、放送等での呼びかけ
- ・布中版スマホ・インターネットルール2023作成



神戸市立太田中学校

生徒主体の活動

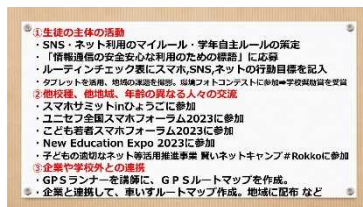
- ・情報通信の安全安心な利用のための標語に応募
- ・SNS・ネット利用のマイルール策定
- ・学年自主ルールの策定

他校種、他地域、年齢の異なる人々との交流

- ・ユニセフ全国スマホフォーラム2023に参加
- ・こども若者スマホフォーラム2023に参加

企業や学校外との連携

- ・GPSランナーを講師に、GPSルートマップを作成
- ・企業と連携して、車いすルートマップを作成、配布



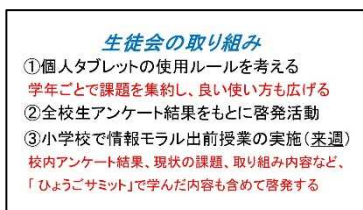
三田市立狭間中学校

中学校の取組

- ・新入生情報モラル授業
- ・校内情報モラルアンケート
- ・各学級で情報モラル授業
- ・情報モラル講演会
- ・デジタルシティズンシップ授業

生徒会の取組

- ・個人タブレットの使用ルールを考える
- ・全校生アンケート結果をもとに啓発活動
- ・小学校で情報モラル出前授業の実施



兵庫県立姫路東高等学校

デジタルシティズンシップ教育

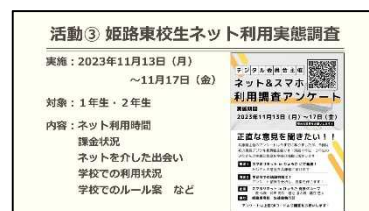
- ・「詐欺」、「闇バイト」に関する授業

高校生ICT Conference

- ・兵庫大会、全国大会参加

姫路東校生ネット利用実態調査

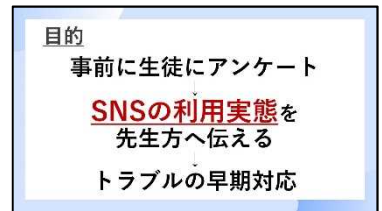
- ・ネット利用、課金状況 等



関西学院高等部

先生方向けSNS懇談会

- ・アンケート結果
- ・新たなSNSアプリ
- ・兵庫県警察本部での取材
- ・オタク文化とSNS文化の関わり



(2) 「人とつながるオフラインキャンプ2023」実施報告

オフラインキャンプでメンターを務めたソーシャルメディア研究会の大学生及び今年度の参加者が登壇した。大学生からはオフラインキャンプの目的や特徴、内容等の説明があり、参加者からは「ゲーム時間が減り、生活リズムが改善した」等、キャンプをきっかけにした変化の報告があった。また、神戸親和大学の金山教授からは、「保護者との関係や学校登校、日常生活等でキャンプ直後及びその後も効果があること」などのオフラインキャンプの成果報告があった。

(3) ワークショップ参加者によるパネルディスカッション

参加生徒が考えたネットやスマホに関する提言（P3に掲載）を題材に、保護者、教員、行政、企業の代表をパネリストに迎え、参加生徒と大人の代表がそれぞれの立場から議論した。参加生徒からは、「様々な大人から直接話を聞いて、ディスカッションする機会は初めてで、とても貴重な機会だった。」などの声が聞かれた。

主な意見

- ・ネット利用が低年齢化する中、小さい頃からネットについて学ぶことが重要。便利さと危険性の両面を伝えていきたい。
- ・保護者と子どもで相談し、お互い納得の上、制限やルールを決めることで、「守られる」ルールになる。
- ・一度決めたルールを頑なに適用し続けるのではなく、その時々状況に応じて話し合った柔軟なルールづくりが必要。
- ・ネットにつながることで、善悪両面から人やものにつながる可能性がある。我々はこの環境と向き合わなければならない局面にきている。自分の身は自分で守る必要がある。



事業成果と今後の展望

1 事業成果

- ・ワークショップでは、県内青少年のスマホ利用状況等を調査したアンケートを題材にすることで、ネット・スマホの問題が自分たちの課題であると認識するとともに、地域や学校、学年の垣根を越えた参加者で討論することで、多様な考えを共有する機会となった。
- ・スマホサミットの取組発表では、各校で取り組んだことを発表する機会を提供するとともに、他校への取組の共有、拡大を図った。
- ・スマホサミットのパネルディスカッションでは、参加者が事前に考えたネット・スマホに関する提言を題材に、大人と子どもがそれぞれの立場から議論をし、一緒になって考える機会となった。

2 課題と今後の展望

- ・ワークショップの参加者は生徒会や情報に関する委員会に所属する生徒が多く、会の中で積極的に発言するなどして取り組んでいたが、参加者以外への取組の拡大が必要である。
- ・スマホサミットのパネルディスカッションのように、子どもたちだけでなく、大人と一緒に考える取組を広げていく必要がある。
- ・子どもはこのようにネットやスマホのことを考える機会があるが、保護者にはほとんどないため、保護者への啓発に取り組む必要がある。
- ・家庭における保護者と子どもの話し合いによるルールづくり等ネットトラブル防止に関する取組を引き続き推進する。
- ・同様の取組は県内の市町でも実施されていることから、県としては引き続き市町の取組を支援しつつ、新たな取組を考えていく必要がある。



ひょうごネットトラブル防止ワークショップ
スマホサミットinひょうご2023
報告書

令和6年3月

公益財団法人兵庫県青少年本部企画部（県民運動担当）

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1 兵庫県県民生活部男女青少年課内

Tel : 078-362-3142

E-mail : danjoseishounen@pref.hyogo.lg.jp

Web : <https://seishonen.or.jp/honbu/>